

## 疫学研究中止届

令和8年3月24日

茨城県疫学研究合同倫理審査委員会

委員長 中村 好一 殿

所属 潮来保健所  
所属長 緒方剛

下記の研究について、研究を中止したいので届出いたします。

1 研究課題名 体育館における新型コロナウイルス感染症のエアロゾル感染が疑われる事例
2 研究者名 緒方 剛、入江ふじこ、小川 英子、新井悦子、関 愛菜
3 研究期間 令和3年5月6日～令和4年3月31日
4 中止前の研究の進捗状況 同一高等学校生徒のうち、先に陽性者が出た男子バスケット部では34名中15名が、後に陽性者が出た男子バレー部では24名中8名、女子バスケット部では29名中5名が感染していた。この3つの部は、同一の体育館の別の場所を使用して部活動をしており各部の間で会話その他の交流はなかった。しかし、実地調査において両部の部員相互の直接の接触を完全に否定することが困難であり、また新型コロナ対策のために調査をさらに拡大することは困難であると見込まれた。このため、新型コロナウイルスに関する対策および他の調査を優先することとし、本研究に関する調査および分析を終了した。
5 研究対象者への説明方法 ホームページへの掲載
6 データ及び試料の保存又は破棄の方法 データは個人情報の漏洩を防ぐため、対象パソコン内の本研究に該当するデータに対し、削除処理を実施。併せて、復元不可であることを確認し、データは完全に消去済み。
7 個人の特定の可能性 なし
8 その他特記すべき事項 本来、研究終了前に中止届を提出すべきところだったが、当方の認識不足により、提出が遅れた。